

Kenkyu Soshu No.598

研究
双書

紛争と国家形成

アフリカ・中東からの視角

佐藤 章:編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No. 598

佐藤章編『紛争と国家形成——アフリカ・中東からの視角——』

Funsō to Kokka-keisei: Afurika-Chūtō kara no Shikaku
(Conflict and State-formation in Africa and the Middle East)

Edited by
Akira SATŌ

Contents

- Introduction Towards the Study on Conflict and State: From the Perspective of State-formation (Akira SATŌ)
- Chapter 1 Reoccurrence Mechanism of Conflicts in “Resuscitated State”: Effects of “Independence Intifāda” in Lebanon (Hiroyuki AOYAMA)
- Chapter 2 Conflict and Democratization: 2007/8 Post Election Violence and the Establishment of the New Constitution in Kenya (Miwa TSUDA)
- Chapter 3 The Awakening Council and the State-formation: An Inquiry into Security and Democracy in Post-war Iraq (Dai YAMAO)
- Chapter 4 Improving Security in a Post-conflict Society: Community Policing in South Africa (Toshihiro ABE)
- Chapter 5 Functioning Collapsed State?: Problematics of State-building in Somalia (Mitsugi ENDŌ)
- Chapter 6 State-formation and Administration of Population: The Case of the Voter Registration in Ivorian Peace Process (Akira SATŌ)

[Kenkyu Soshō (IDE Research Series) No. 598]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2012

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

序章 紛争と国家の研究に向けて——国家形成という視点の可能性——佐藤 章.....	3
はじめに	3
第1節 近年のアフリカと中東での紛争——俯瞰的整理——	4
第2節 紛争と国家の問題系	8
第3節 国家建設という研究視点の限界.....	10
第4節 国家形成という研究視点.....	13
第5節 事例研究の着眼点.....	15
むすび.....	19
第1章 「蘇生国家」レバノンにおける紛争再生産のしくみ ——「独立インティファダ」の功罪——	25
はじめに.....	25
第1節 ターフ体制の政治構造.....	26
第2節 独立インティファダ発生の要因とその後の対立.....	30
第3節 暴力が政治に与えた影響.....	37
おわりに.....	51
第2章 紛争と民主化——ケニアにおける2007/8年紛争と新憲法制定——津田みわ.....	61
はじめに.....	61

第1節	2007/8年紛争とその特質	64
第2節	暫定憲法枠組みの成立	69
第3節	ボーマス・ドラフトの死産	74
第4節	専門家主導の草案作成	79
第5節	新憲法の制定と民主化	85
	おわりに	90
第3章	イラク覚醒評議会と国家形成——紛争が生み出した部族の 非公的治安機関と新たな問題（2003～2010年3月）——山尾 大	101
	はじめに	101
第1節	紛争の発生とその変容	103
第2節	非公的治安機関の形成と治安の安定化	112
第3節	覚醒評議会の新展開	120
	おわりに	127
第4章	紛争後の治安回復——南アフリカのコミュニティ・ ポリシング——.....阿部利洋	137
	はじめに	137
第1節	コミュニティ・ポリシング制度の実際と背景	140
第2節	コミュニティ・ポリシング制度の運用	151
第3節	コミュニティ・ポリシングの成否	159
	おわりに	163
第5章	機能する「崩壊国家」と国家形成の問題系——ソマリアを 事例として——.....遠藤 貢	173
	はじめに	173
第1節	ソマリアをとらえる視座をめぐって	174

第2節	ソマリアにおける紛争の構図と国際社会の対応	182
第3節	機能する「崩壊国家」	189
第4節	機能する「崩壊国家」の問題系	195
	おわりに	201
第6章	人口の管理という国家形成の課題——コートジボワールの和平 プロセスにおける有権者登録の事例から——	佐藤 章 211
	はじめに	211
第1節	国民の個別同定制度をめぐる問題	214
第2節	コートジボワール社会の多元性をめぐる問題	218
第3節	多元性のなかの政党間対立と個別同定の問題	223
第4節	技術的不備と政党間対立——有権者登録の難航——	228
第5節	人口の管理と国家、国民、民主主義	232
	結論	235
索引		245

紛争と国家形成

〈人名〉

【あ行】

アームド, アブドライ・ユースフ 184
 アームド, シェイク・シャーリフ・シェイク 186
 アウエス 186, 187, 194
 アウン 36
 アサド, ハーフイズ 30, 31
 アサド, バッシャー 30-32, 35, 50, 56
 アダニ 191-194, 204, 205
 アナン 69, 83, 93
 アブ・リーシャ, アブドゥッサッター 113, 120, 125
 アブ・リーシャ, アフマド 126, 130, 131
 アブドゥッラー (サウジアラビア国王) 50
 アンダーソン 237
 ウェーバー 102, 177, 234
 ウフエ = ボワニ (ウフエ) 213, 216, 219, 220-224, 237, 238
 “エノウ” (アブドゥルカディール・モハメド・ヌール) 191-194, 204, 205
 オディング 65-67, 69-72, 75-79, 82-86, 90-92, 94
 オバマ 50

【か行】

キバキ 64-67, 69-72, 75-79, 82-87, 90-96
 クラズナー 174, 181, 195, 198, 199, 202
 クラップム 199
 クリーグラ 72, 73, 94
 ゲディ 184, 185
 ケニヤッタ, ウフル 71, 95, 96
 コンバオレ 240

【さ行】

シアド・バーレ (バーレ) 182, 185
 篠田英朗 12, 15, 21
 ジャアジャア 36
 ジュマイイル 36
 ジュンブラート 33, 36, 49-52, 56
 スイニューラ 43, 44, 46, 49, 55, 56
 ズービー 117, 121, 125
 スライマーン, アリー・ハーティム 113, 122, 125, 126, 131
 スライマーン, ミシェル 48, 49, 51, 55, 56
 ソロ 227, 231, 240

【た行】

ダーリー 121
 武内進一 7, 10, 11, 13, 20, 21, 93, 96, 169, 241
 ダッバード 124
 ティリー 14
 トゥワイニー 44
 トーピー 214, 215, 241

【な行】

ナスルッラー 36

【は行】

ハーイス 113, 125, 126, 132
 ハグマン 9, 20, 102, 177-179, 197, 201
 バニ 229, 230, 240
 バボ 225, 227, 229-231, 233, 234, 239-241
 ハリーリー, サアド 25, 26, 36, 37, 48, 51
 ハリーリー, ラフィーク 30, 33, 35, 37, 43, 55
 ビッリー 36, 55
 フーコー 214, 237, 242

ブッシュ 25, 31, 36, 50, 56, 130, 133
 ブテレジ、マンゴストゥ 147
 フランジーヤ 36
 ヘーネ 9, 20, 102, 177
 ベディエ 216, 223-225, 231, 233, 237-
 239
 ボラーニー 127

【ま行】

マーリキー 122, 126, 131
 マンデラ 93, 154, 162
 ムベキ 144
 メンカウス 197, 201, 205, 206
 モイ 64, 74, 82, 86, 87, 95, 97

【ら行】

ラフロード 32, 35, 46, 47
 ルト 86, 87, 96
 ルバイイー 117

【わ行】

ワコ 76, 78, 83, 84, 87, 95
 ワタラ 224, 225, 229-231, 238-241

〈事項〉

【アルファベット】

AMISOM (アフリカ連合ソマリアミッ
 ション) 188, 189, 204
 ANC (アフリカ民族会議) 17, 149, 159,
 160, 162, 168
 ARPCT (平和の回復と対テロのための
 同盟) 185
 ARS (ソマリア再解放同盟) 187
 ASWJ (アル・スンナー・ワル・ジャマ
 ー) 188
 AU (アフリカ連合) 188, 229
 CIPEV (独立調査委員会 [ケニア])
 93, 98

CPA (連合国暫定当局) 104, 106, 130,
 134
 CPF (コミュニティ・ポリス・フォーラ
 ム) 141, 153-162, 164, 165, 167, 168
 DDR 102, 113, 130, 230
 ECOWAS (西アフリカ諸国経済共同体)
 229
 FORD ピーブル (人民のための民主主義
 回復フォーラム) 95
 HI (イスラーム党 [ソマリア]) 188,
 193, 194, 204, 205
 ICC (国際刑事裁判所) 63, 96
 IGAD (政府間開発機構) 184
 ISCI (イラク・イスラーム最高評議会)
 108, 126, 130, 131
 KANU (ケニア・アフリカ人全国同盟)
 64, 71, 74, 83, 87, 89, 94, 95
 NARC (全国虹の連合) 64-66, 75, 78,
 83, 97
 ODM (オレンジ民主運動) 66, 68-72,
 78, 82, 84-86, 91, 95
 PEV → 「2007/8年紛争」を見よ
 PFLP-GC (パレスチナ人民解放戦線総
 司令部派) 47
 PNU (拳国一致党) 66, 68-72, 78, 82,
 84, 85, 91
 SAP (アパルトヘイト警察) 137, 145,
 147-149
 SPF (セクター・ポリシング・フォーラ
 ム) 144, 156, 158, 159
 SRRC (ソマリ和解復興評議会) 185
 S・S 均衡 51, 52
 SSR (治安部門改革) 17, 19, 102, 113,
 130, 133, 138-140, 154, 155, 162, 163,
 165, 211
 TFG (暫定連邦政府) 180, 184-189, 193,
 194, 203-205
 TNG (暫定国民政府) 184, 203
 UDF (統一民主戦線) 154, 162
 UIC (イスラーム法廷連合) 185-188,
 192, 193
 UNIFIL (国連レバノン暫定軍) 45
 UNOSOMII (第2次国連ソマリア活動)
 180, 184

WFP (世界食糧計画) 189, 191-194, 205

【あ行】

アアザミーヤ 116-118, 121, 122, 131
 アイン・アラク村 46
 アパルトヘイト 17, 137-140, 144-149,
 154, 157, 159, 162-164, 166, 167
 ——警察→「SAP」を見よ
 アビジャン 226
 アファーマティブ・アクション 155,
 162
 アブー・リーシャ派 (イラク覚醒評議会
 および国民独立派同盟) 126, 132
 アフガニスタン 7, 186, 204
 アフリカ賢人パネル 69, 70, 72, 93
 アフリカの角 183
 アフリカ民族会議→「ANC」を見よ
 アフリカ連合→「AU」を見よ
 ——ソマリアミッション→「AMISOM」
 を見よ
 アマル運動 36, 49, 50, 55, 56
 アメリカ (米国) 25, 31, 35, 36, 43, 45,
 54, 56, 113, 127, 130, 131, 133, 165,
 183, 185, 187, 189, 205
 アラブ連盟 48, 186
 アル = カーイダ 46, 47, 53
 アルジェリア 7
 アル・シャバーブ 188, 189, 193, 204,
 205
 アル・スナー・ワル・ジャマー→
 「ASWJ」を見よ
 アンゴラ 4
 安全保安省 141, 144
 アンバール覚醒評議会 113, 122, 125-
 127, 131
 アンバール救済戦線 113, 125-127
 アンバール県 106, 113, 122, 124-126,
 131-133
 イール・マーン 192-194, 204, 205
 イエメン 7
 イサック 182, 203
 イスラーム教 27, 28, 54, 204
 イスラーム党 (ソマリア)→「HI」を見よ

イスラーム法廷連合→「UIC」を見よ
 イスラエル 7, 30, 31, 34, 35, 43, 45, 47,
 53-55
 イタリア 45, 204
 「イボワール人性」 223, 224, 226, 228,
 230, 232, 236
 移民 18, 19, 213, 214, 218, 221, 222, 242
 イラク 4, 7, 15, 17-19, 31, 46, 101-104,
 108-110, 112, 113, 118, 122-124, 126,
 127, 129-134, 136
 ——イスラーム最高評議会→「ISCI」
 を見よ
 ——イスラーム党 (イスラーム党と
 も記載) 124-126, 132, 136
 ——覚醒評議会 16, 101, 113, 120, 126,
 127, 130-132
 ——覚醒評議会および国民独立派同盟
 →「アブー・リーシャ派」を見よ
 ——戦争 4, 7, 31, 54, 103, 112, 118
 イラン 4, 35, 36, 45
 インカタ 147
 インフォーマルな社会コントロール
 161
 ウスバト・アンサール 47
 エジプト 7, 36, 45, 48, 54
 エチオピア 4, 180, 182, 183, 185-188,
 203, 204
 エリトリア 4, 183
 エルドレット 64, 67
 オガデン戦争 182, 183
 オレンジ民主運動→「ODM」を見よ

【か行】

海岸州 64, 68, 77
 開発解放ブロック 44
 解放闘争 137, 148
 隠された権力 29, 44, 51
 覚醒評議会 17, 18, 101-103, 112, 113,
 116-118, 120-129, 131-133
 カタル 49
 カット 186, 204
 カラード 162, 167
 カレンジン人 64, 67, 86, 93

- 「関連書類一式」 215-217, 234, 237
 キクユ人 64, 66, 67, 71, 78, 93
 キシイ人 67, 93
 キスム 64, 67
 「生粋のイボワール人」 223
 ギニア 221
 挙国一致党→「PNU」を見よ
 キリスト教 27, 28, 51, 54, 78
 均衡崩壊 48, 49
 クラン 19, 182, 185-187, 190, 194, 202, 203, 205
 クルド 4, 108
 クルナト・シャフワーン会合 44
 軍 29, 32, 34, 61, 101, 104, 106, 108, 109, 120, 122, 123, 127, 129, 132, 138, 147, 180, 187, 188, 190, 220, 225-227, 229, 236, 239, 240
 警察 17, 18, 54, 67, 68, 96, 101, 106, 108-110, 116, 121-123, 127, 129, 130, 132, 137-141, 144-149, 151, 153-161, 163, 164, 166, 167, 220, 225, 237
 —改革（警察の組織改革） 18, 137, 146, 149, 163
 —修正法 147
 —法（1958年） 145
 —法（1995年） 141, 145, 155
 —を監視する 141
 警備会社 112, 130, 157
 ケープ・フラット 154, 162
 ケニア 15, 16, 19, 21, 61-64, 67-75, 77, 78, 80-83, 85-97, 183, 187, 192, 205
 —・アフリカ人全国同盟→「KANU」を見よ
 —憲法 74, 75, 77, 80, 81, 83, 85, 87, 94-96
 —憲法見直し（改正）法案 75
 —憲法見直し法 75, 80-83, 85, 91, 92
 —選挙管理委員会 61, 64, 66, 72, 73, 79, 94
 憲法 16, 27, 61-66, 70-96, 101, 104, 237-239
 憲法問題に関する国会選抜委員会→「国会憲法委員会」を見よ
 権力の二元的構造 27-29, 31-34, 44, 53, 54
 コートジボワール 4, 15, 18, 19, 211-213, 215, 216, 218-228, 230, 232, 233, 235, 236, 238-242
 国際刑事裁判所→「ICC」を見よ
 黒人 17, 137, 146-149, 157, 164, 167
 —居住区 146-149, 166
 —居住区警察 147, 148, 166
 —地方政府法 147
 —同士の抗争→「ブラック・オン・ブラック」を見よ
 国籍法 222, 224, 238
 国民議会選挙 43, 46, 48-50, 56, 57, 101, 103, 104, 124-126, 239
 国民合意と和解法 70, 71, 73
 国民証 216, 225, 229-233, 237, 239
 国民対話会合 37, 44, 49, 55
 国民投票 62, 78-80, 85, 87, 88, 91, 92, 95, 96, 104
 国民和解憲章 28, 58
 国連 7, 20, 31, 35, 36, 43-45, 54, 55, 69, 180-182, 187, 189, 191-194, 203, 205, 229
 —レバノン暫定軍→「UNIFIL」を見よ
 第2次——ソマリア活動→「UNOSOM II」を見よ
 国会憲法委員会（憲法問題に関する国会選抜委員会） 77, 80-85, 91, 95, 96
 国家形成 3, 4, 11-21, 57, 101, 103, 120, 127-129, 133, 139, 173, 174, 177, 182, 197, 201, 202, 206, 211-214, 218, 235, 236
 国家建設 8-21, 25, 102, 103, 113, 129, 133, 177, 180, 184, 197-199, 201, 202, 206, 212, 213
 国家変容 14, 26, 52, 53, 133, 206
 コミュニティのニーズ→「地域のニーズ」を見よ
 コミュニティ・ポリシング 16-18, 137-141, 145, 146, 151, 153, 159, 161-166
 コミュニティ・ポリス・フォーラム→「CPF」を見よ

コロゴ 226
 コンゴ民主共和国 4, 7, 212
 コンセンサス 16, 27, 28, 37, 43, 76, 80,
 81, 84, 91, 92, 226
 ——法案 76, 81

【さ行】

サウジアラビア 18, 36, 43, 45, 48, 50,
 51, 55, 58
 サドル派 104, 108, 126, 136
 3月14日勢力 36, 37, 43-50, 54-56
 3月8日勢力 36, 37, 43-50, 54-56
 三権分立 74, 84, 87, 89-91
 暫定憲法 63, 69-71, 73, 84, 90, 91, 97,
 141, 155
 暫定国民政府→「TNG」を見よ
 暫定連邦政府→「TFG」を見よ
 シーア派 27, 28, 36, 43, 54, 101, 104,
 108, 109, 111, 116, 117, 122, 133
 シエラレオネ 4, 7
 自警団 67, 131, 147-149, 159, 165
 事実上の国家 177, 179, 199
 社会変容 14
 シャブアー農場・カファルシューバー
 35
 シャリーア 21, 182, 183, 204
 シャンマル部族 121
 自由国民潮流 36, 44, 51, 56
 宗派主義制度 16, 26-29, 34, 35, 43, 44,
 47, 49, 51-54, 57
 住民のニーズ→「地域のニーズ」を見よ
 主権 25, 29, 30, 33, 34, 37, 47, 48, 51, 53,
 101, 104, 111, 130, 174, 176, 177,
 179-181, 190, 195-200, 202, 203, 205,
 206, 234
 出生証明 213, 216, 229-231, 239, 240
 ——充当判決書 229-231
 出張法廷 229-231, 234, 240
 ジュンド・アッ=シャーム 47
 ジュンブラートの変 50, 52
 シリア 18, 25, 27, 29-36, 43-48, 50-58
 人口の管理 18, 19, 211, 214, 217, 218,
 232-235

真実和解委員会 137
 「人道的空間」 194
 進歩社会主義党 33, 36, 49, 51, 56
 人民のための民主主義回復フォーラム→
 「FORD ビーブル」を見よ
 人民ブロック 44
 信頼 17, 138, 149, 164, 166, 217, 225,
 231, 233-235
 スーダン 4, 12, 21, 186
 スーフィー教団 188, 204
 杉の木革命 25
 スペイン 45
 スンナ派 27, 28, 36, 54, 104, 112, 116,
 117, 121, 124, 131, 132
 政治構造 26, 27, 29, 31, 33, 51, 52, 57
 政治参加 111, 120, 124-129, 224
 政府間開発機構→「IGAD」を見よ
 世界食糧計画→「WFP」を見よ
 セクター・ポリシング 144, 145
 ——フォーラム→「SPF」を見よ
 説明責任 9, 141, 144, 149, 153, 159, 164
 選挙 8, 20, 35, 48, 49, 55-57, 61, 62,
 64-69, 72-74, 78, 79, 82-84, 88,
 90-94, 96, 97, 101, 104, 110, 116,
 124-126, 129, 132-134, 145, 149, 160,
 166, 184, 211-213, 215, 216, 222-226,
 228-233, 236-241
 選挙管理委員会 72, 73, 89, 94, 229, 240
 「選挙後暴力」→「2007/8年紛争」を見よ
 全国虹の連合→「NARC」を見よ
 占領軍→「米軍」を見よ
 即席巡査 147, 148, 166
 蘇生 16, 25-27, 28, 30, 51, 52
 ソマリア 7, 15, 17-20, 102, 130, 133,
 138, 173, 174, 177-182, 184-199,
 201-206
 ——再解放同盟→「ARS」を見よ
 ソマリランド 18, 133, 174, 179, 182,
 199, 206
 ソマリ和解復興評議会→「SRRC」を見よ

【た行】

ターイフ体制 26-30, 33, 34, 51, 52

体制転換 139, 140, 149, 156, 163, 164, 167
 大統領権力 62-65, 70, 74, 75, 77-79, 82, 84, 86-92, 95
 第二共和制 27, 57
 多元的布陣 31, 54
 グロッド 203
 単線的権威構造 32, 54
 治安 7, 8, 16-20, 29, 47, 54, 64, 66-68, 86, 94, 101-103, 108-113, 116-118, 120-124, 127-133, 137, 138, 145-148, 154, 155, 157, 160, 162, 165, 167, 168, 191, 194, 201, 211, 226, 228, 240
 ——の維持 8, 138
 ——の回復 102, 103, 112, 117
 ——部門改革→「SSR」を見よ
 地域 27, 65, 78, 93, 102, 103, 106, 111, 116, 118, 129, 131-134, 138, 139, 141, 144, 146, 148, 149, 151, 153-160, 162, 164, 167, 168, 184, 185, 188, 191, 194, 197, 199, 201, 203, 218-220, 222, 223, 229, 233, 239, 240
 ——住民 141, 144, 146, 148, 149, 153, 157, 160, 164
 ——のニーズ（コミュニティのニーズ、住民のニーズ） 141, 144, 153
 中央州 64, 66, 71, 93
 調停 48, 62, 63, 68-71, 79, 83, 89, 90, 92, 96, 158
 デイギル・ミリフル 203
 デイル 203
 出口戦略→「米軍の出口戦略」を見よ
 テロとの戦い 25, 31, 36, 45, 50, 183
 ドイツ 45, 55
 統一民主戦線→「UDF」を見よ
 東部州 66
 ドゥライム部族 113, 124, 125, 131
 ドゥルーズ派 27, 36, 54
 ドーハ合意 49
 独立インティファダ 16, 25-27, 30, 31, 33-37, 43, 46-53, 56
 独立調査委員会（ケニア）→「CIPEV」を見よ
 トリポリ無所属ブロック 44

トルコ 4

【な行】

内在的秩序形成 127, 128
 内戦 4, 8, 26-28, 30, 52, 101, 129, 134, 149, 228, 233, 239, 241
 ナイロビ 64, 67, 68, 87, 93, 184, 185
 ナフル・バーリド・パレスチナ難民キャンプ 46
 西アフリカ諸国経済共同体→「ECOWAS」を見よ
 2007/8年紛争（「選挙後暴力」、PEV） 16, 61-64, 67-69, 73, 79, 82-84, 86-93, 96
 ニヤンザ州 64-66, 68
 人間の安全保障 138

【は行】

バアス党 101, 104, 106, 112
 ハウイヤ 185, 186, 203, 205
 バグダード県 106, 116, 118, 131-133
 バドル軍団 108, 130, 131
 パトロール 147, 156, 158-160, 191
 ハブルゲディル 185, 186
 パレスチナ 4, 34, 47, 54, 57
 ——人民解放戦線総司令部派→「PFLP-GC」を見よ
 犯罪 35, 68, 138, 141, 144-146, 148, 154, 157, 158, 166, 168, 225
 バンツースタン 147
 ——軍 147
 反米闘争 104, 106, 108, 110, 111, 130
 被害者支援 156, 159, 164
 非公的治安機関 16, 17, 101, 102, 112, 113, 116, 117, 124, 127, 129
 「ビジネスマン」 18, 185, 189-192, 194-197, 201, 204
 ヒズブッラー 31, 34-36, 43-45, 50, 55, 56, 136
 ブアケ 226
 ファタハ・イスラーム 45-48, 55
 ファタハ・インティファダ 47

ファルージャ 104, 106, 108, 121, 130
 不信 3, 88, 146, 149
 部族 16, 17, 101, 112, 113, 116-118, 121,
 125-129, 131-134, 182, 219, 220, 242
 ブラック・オン・ブラック (黒人同士の
 抗争) 148, 149
 フランス 31, 36, 43, 45, 48, 56, 214, 221,
 237
 ブルキナファソ 221, 222, 224, 225, 238
 紛争後社会 138, 139, 165
 ブントランド 174, 178, 184, 203
 米軍 (占領軍) 18, 101, 104, 106, 108-
 110, 112, 113, 116-118, 120, 121, 123,
 127, 130-132
 —の出口戦略 101, 113, 129
 米 (国)→「アメリカ」を見よ
 ベイルート 46, 49
 平和の回復と対テロのための同盟→
 「ARPCT」を見よ
 変化改革ブロック 44, 55
 ボーマス・ドラフト 74-78, 80-84, 86,
 90-92
 「崩壊国家」 16-18, 53, 133, 173, 174,
 177-181, 189, 191, 195-198, 200-202,
 205
 暴力装置 14, 17, 102, 103, 111, 120, 124,
 126-129
 —の一元的管理 (集権的管理) 17,
 102, 111, 128, 129

【ま行】

マフディー軍 108
 マラダ潮流 36, 50
 マリ 221
 マルクーシ合意 227, 228, 232, 239, 240
 マロン派 27, 28, 36, 54
 南アフリカ 15-20, 72, 93, 95, 137-141,
 145-147, 149, 154, 155, 163-166, 169
 未 (非) 承認国家 177, 179, 199
 民主化 6, 7, 16, 17, 25, 31, 36, 50, 57,
 61-64, 74, 85, 90, 92, 101, 103, 110,
 111, 128, 149, 179, 213, 216, 221, 238
 民主会合ブロック 44

民主主義 9, 57, 58, 97, 101, 129, 134,
 177, 211, 227, 232, 234, 235
 民籍登記 216, 217, 229, 240
 民族 18, 19, 61-65, 67-69, 86, 134, 147,
 203, 212, 213, 218-221, 223-225, 228,
 230, 232, 233, 237
 民兵 18, 25, 48, 101, 108, 110, 117, 122,
 130, 131, 185, 187, 191-194, 205, 226
 ムジャーヒドゥーン 47
 ムスタクバル潮流 36, 47, 49, 51, 56
 ムスタクバル・ブロック 44
 ムスリム・ウラマー機構 121, 131
 ムハーバラート 29, 34, 46
 目に見える権力 29
 モガディシュ 174, 180, 185-187, 190,
 192, 193, 204, 205
 「——グループ」 185
 「第2次——戦争」 185
 「第3次——の戦い」 193
 モサド 43, 55
 モザンビーク 4, 93
 モンバサ 64

【や行】

有権者登録 18, 211-213, 215-218, 228-
 233, 236, 237, 240
 4.5フォーミュラ 203

【ら行】

リフトバレー州 64, 66-68, 86, 93
 リベリア 4, 7
 ルオ人 65, 93
 ルワンダ 4, 7, 21, 96, 138, 212
 レジスタンス 29-31, 34-36, 44-46, 50,
 52
 レバノン 4, 7, 15, 16, 18, 19, 25-37, 43-
 58
 —・イスラーム抵抗 34, 45
 —・カタールイブ党 36, 44, 51
 —軍団 36, 44, 51
 —特別法廷 35, 43, 55
 —紛争 45

連合国暫定当局→「CPA」を見よ
ローカル・オーナーシップ 138

【わ行】

ワーセンゲリ 185, 194, 203, 205

ワガドゥグ合意 (ワガドゥグ政治合意)
230, 231, 234, 240

ワコ・ドラフト 78, 84, 87, 95

和平プロセス 18, 187, 211, 213, 216,
218, 223, 226-228, 232-236, 239, 241

- さとう あきら
佐藤 章 アジア経済研究所 地域研究センター アフリカ研究グループ・グループ長代理（副主任研究員）
* 編者、序章・第6章執筆
- あおやま ひろゆき
青山 弘之 東京外国語大学総合国際学研究院国際社会部門准教授
* 第1章執筆
- つだ みわ
津田 みわ アジア経済研究所 地域研究センター アフリカ研究グループ・グループ長代理（主任研究員）
* 第2章執筆
- やま お だい
山尾 大 九州大学比較社会文化研究院講師
* 第3章執筆
- あ べ としひろ
阿部 利洋 大谷大学文学部准教授
* 第4章執筆
- えんどう みつぎ
遠藤 貢 東京大学大学院総合文化研究科教授
* 第5章執筆

—執筆順—

紛争と国家形成

—アフリカ・中東からの視角—

研究双書No.598

2012年1月11日発行

定価 [本体3100円 + 税]

編者 佐藤 章

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

http://www.ide.go.jp

印刷所 日本ハイコム株式会社

©独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2012

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN978-4-258-04598-3

「研究双書」シリーズ

(提示した価格は税込み価格です)

585	アジア諸国の障害者法 法的権利の確立と課題 小林昌之編 2010年 228p. 3045円	アジア7カ国の障害者法の発展状況を国連障害者権利条約に照らして考察。権利に基づくアプローチを視点に各国における障害者の権利確立の現状と課題を明らかにする。
586	国際リサイクルをめぐる制度変容 小島道一編 2010年 291p. 3885円	アジア各国の再生資源や有害廃棄物に対する貿易規制や国際的な規制を紹介するとともに、環境汚染の防止と資源循環の両立をめざし、規制のあり方について論じる。
587	メキシコのビジネスグループの進化と適応 その軌跡とダイナミズム 星野妙子著 2010年 243p. 3150円	グローバル競争の激化にもかかわらず成長を続ける新興国のビジネスグループ。その適応と進化のダイナミズムを、メキシコ最大手の20ビジネスグループに探る。
588	中国の水環境保全とガバナンス 太湖流域における制度構築に向けて 大塚健司編 2010年 274p. 3570円	中国の水環境問題解決のために求められるガバナンスとは？ 2007年水危機以降の太湖流域における計画、政策、参加をめぐる新たな展開を分析し制度構築の課題を明らかにする。
589	アジアの産業発展と技術者 佐藤幸人編 2010年 168p. 2205円	経済発展の根幹は技術発展であり、技術発展の主たる担い手は技術者である。本書は技術者に焦点を当てて経済発展のメカニズムを論じた、新しいアジア経済論の試みである。
590	中東アラブ諸国における民間部門の発展 土屋一樹編 2010年 218p. 2835円	中東アラブ諸国に共通する経済開発の課題である民間部門の発展について、中東沿岸諸国とエジプトを主な対象とし、その沿革、現状、発展制約要因を明らかにする。
591	国際資金移動と東アジア新興国の経済構造変化 国宗浩三編 2010年 378p. 4935円	金融グローバル化の進展により、東アジア新興国も国境を越える資金移動から様々な影響を受けている。国際資金移動の変遷と、これら諸国の経済構造変化との関連を探る。
592	グローバル競争に打ち勝つ低所得国 新時代の輸出指向開発戦略 山形辰史編 2011年 237p. 3150円	低所得国であるバングラデシュやカンボジアは、グローバル競争に負けるしかないのだろうか。現代の低所得国がどのようにして経済発展や貧困削減を遂げられるかを考える。
593	朝鮮社会主義経済の理想と現実 朝鮮民主主義人民共和国における産業構造と経済管理 中川雅彦著 2011年 237p. 3150円	ベルリンの壁崩壊とともに「北朝鮮崩壊」論が唱えられるようになって20年以上経った今もしぶとく生き残っている朝鮮社会主義経済。現地発の一次資料によって実態に迫る。
594	新興諸国における高齢者生活保障制度 批判的社会老年学からの接近 宇佐見耕一編 2011年 273p. 3570円	本書では、新興諸国における高齢化に関する諸政策に焦点を当て、それがいかなる性格のものであるのかを批判的社会老年学を切り口として解明を試みている。
595	ラオスにおける国民国家建設 理想と現実 山田紀彦編 2011年 354p. 4725円	本書では、「チンタナカーン・マイ」（新思想）政策を再検討した上で、社会主義の「理想」と国民国家建設の「現実」との間で試行錯誤する現在のラオスの姿を描いている。
596	変容する途上国のトウモロコシ需給 市場の統合と分離 清水達也編 2011年 272p. 3675円	バイオ燃料原料や新興国で飼料としての消費が拡大しているトウモロコシ。グローバル化の一方で多様な需給構造もみられる。食糧危機にいたるまでの構造変化に注目して分析。
597	開発途上国と財政ガバナンス改革 小山田和彦編 2012年 380p. 4935円	開発途上国において財政ガバナンス改革を実現するための鍵は何か。課題の整理を行うとともに理論モデルの構築および実証分析を通してそれを明らかにする。